

●滞納者の実態把握を

**問** 国民健康保険制度において、実態を把握しないで、保険証を機械的に取り上げることは、やめるべきでは。

**答** 国民健康保険の資格証交付は、法令で義務付けられ

ている。発行に当たっては、滞納者との連絡・接触の確保を図り、実態把握に努めている。

平成21年2月に、資格証交付世帯の一部について、実態把握を実施した。今後も引き続き実態把握に努めたい。

込み量の修正にとどめている。重点施策として障害者の就労収入の拡大を挙げており、障害者が制作した作品の販売をインターネット上で行う「オンラインショップ開店事業」の実施や、実際の職場を体験する「障害児仕事体験事業」への助成を行うなどの施策にも取り組む。

●「政令指定都市・元年」の当初予算編成方針

**問** 当初予算編成で重視した点と今後の財政運営方針は。

**答** 都市ビジョン「新・岡山市総合計画」に沿い、市民福祉の向上を図り、政令市にふさわしい夢と活力に満ちたまちづくりを進めることを基本に編成した。

今後も新行財政改革大綱の（長期計画編）に掲げている目標に向け、着実かつ大胆な行財政改革に取り組みたい。

●北長瀬駅北土地区画整理事業（仮称）の進め方

**問** 北長瀬駅北地区の区画整理はどう進めるのか。

**答** 本事業は地域住民のまちづくりの考えを基本に取り組みもので、平成21年2月初旬までに地元協議会を25回開催している。

この地区では岡山西バイパスの一部開通に伴い、沿道サービス店舗等の無秩序な建築が予測されるため、住民と共に健全で良好な街並みとなるような区画整理の早期実現に努めたい。

# 新風会

●岡山ERと(仮称)岡山総合医療センター構想

**問** 岡山ERの機能と岡山総合医療センター構想の進捗状況は。

**答** 岡山ERは24時間365日、症状にかかわらず救急患者を受け入れ、初期診療を行い、適切な治療方針を示すことを主とする。専門的治療が必要な場合はセンター内の専門治療部門及び他の医療機関に引き継ぐこととしている。

また、センター構想実現に向け、平成21年度は岡山大学に救急医養成等のため寄付講座の開設準備を行う。

●新規就農者確保対策

**問** 農業の担い手確保のため今後どのような対策を講じるのか。

**答** 平成21年1月に農水畜産課内に就農サポートセンターを設置し、新規就農希望者に研修の受け入れ先や農地・住居のあっせんなどの総合的なサポートを開始している。

21年度からは農業サポーター制度を導入し、農業に関心を持つ人に農業体験の機会を設け、将来的な担い手の確保・育成につなげたい。

●岡山駅西口周辺の今後のまちづくり

**問** 西口広場北詰め木陰広場完成後の地域との連携は。

また今後のまちづくりは。

**答** 西口周辺は鉄道で分断され、東口に比べ都市基盤施設の整備が遅れていたため、地域住民と協働でまちづくりの基盤整備を実施してきた。木陰広場完成後は、地域の催しやイベント開催などの利用も可能になる。

今後とも地域住民とともに、活力やにぎわいのある「まち」になるよう努めたい。



整備が進む岡山駅西口周辺

●第2期障害福祉計画

**問** 第2期障害福祉計画の第1期計画との変更点や重点施策は。

**答** 第2期計画は、目標値の変更は行わずサービスの見

# 公明党

●ふるさと納税 寄附状況と条例化の必要性

**問** ふるさと納税寄附金の受け入れ状況は。また、用途を

限定できるように条例化しては。

**答** 「人づくり」「まちづくり」をPRすることで、平成20年12月までに212万円余、21年